



ふじさんネットワーク

FUJISAN
NETWORK

URL <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

VOL.41



富士山より

富士山憲章(行動規範)

1. 富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
1. 富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
1. 富士山の自然環境への負荷を減らし、人との共生を図ろう。
1. 富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
1. 富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

静岡県・山梨県

目次

Contents

1. 「富士山の日」協賛事業
2. 富士山からの挑戦状
3. 寄付金の目録贈呈
4. 富士山エコレンジャー
5. 会員活動紹介
6. 富士山の世界文化遺産登録に向けて
7. 富士山ピンバッジ新シリーズ誕生

1 「富士山の日」協賛事業

ふじさんネットワークでは、富士山を後世に引き継ぐことを期する日である「富士山の日」(2月23日)を迎えるに当たり、次の3つの「富士山の日」協賛事業を行いました。

(1) 富士山ごみ減量大作戦

日 時：平成25年2月2日(土)午前9時30分から11時30分まで

場 所：富士宮市栗倉周辺

参加者：48名

内 容：静岡県、富士宮市、静岡第一テレビ24時間テレビチャリティー委員会との共催で、「富士山ごみ減量大作戦」を行いました。

富士山麓の国道469号沿い等で、公募ボランティア48名が5班に分かれて、道路脇に捨てられた紙クズや缶などのごみを拾いました。

その結果、可燃ごみ155kg、不燃ごみ65kgを回収することができました。



草むらに隠れるようにごみが落ちています



皆さん、お疲れ様でした

(2) 自然観察会

日 時：平成25年2月11日(月・祝)午前8時30分から正午まで

場 所：柿田川公園～狩野川合流点

参加者：53名

内 容：ふじさんネットワーク会員でもある(公財)柿田川みどりのトラスト、柿田川自然保護の会との共催により、野鳥を中心とした自然観察会を行いました。カワセミやヤマガラなど、34種類もの野鳥の存在を確認することができました。参加者の中には、落ちていた羽を見ただけで、野鳥の名前がわかったお子さんもいましたよ。



野鳥を熱心に観察する参加者の皆さん



仲良く、順番に、望遠鏡で野鳥を見えています

(3) 現地学習会

日 時：平成25年2月16日(土)午前8時45分から午後3時30分まで

場 所：富士宮市、富士市

参加者：22名

内 容：ふじさんネットワーク会員の活動現場や施設を訪れ、説明を伺いました。
富士山の環境保全活動への理解を深め、参加者の交流が図られました。



① 富士山環境交流プラザ(富士宮市)で、参加者の皆さんに、富士山に関する活動などを発表していただきました。



② NPO法人ふじ山森の会の榎野理事長に、富士山周辺森林に放置された間伐材を活用した活動について説明していただきました。



④ 富士山本宮浅間大社(富士宮市)の権禰宜である鈴木氏に、社殿や境内の案内及び富士山信仰の歴史の解説をしていただきました。



③ NPO法人ふじ山森の会の活動現場(富士宮市)では、間伐材を薪にする作業をしていました。薪を使った後の灰も有機肥料として活用します。



⑤ 浮島ヶ原自然公園(富士市)では、富士山麓などで自然観察会を行っている富士自然観察の会の案内により、自然観察を体験していただきました。(中央で指示棒を使っているのが山田会長)



富士山本宮浅間大社にて

(1)~(3)の事業の関係者の皆様には、無事開催できたことを心よりお礼申し上げます。
ご協力ありがとうございました。

2 富士山からの挑戦状

「富士山の日」を契機に、子どもたちの富士山への親しみや興味を喚起し、富士山を大切にする心を育てることを目的とした学習リーフレット「富士山からの挑戦状」を作成しました。今回で3年目になり、世界文化遺産関連のクイズなど、内容をさらに充実し、より理解しやすいものになっています。

富士山の神秘や不思議をもっと知りたいという方は、ぜひ一度手に取ってみてください。大人のみなさんにも「わかりやすい！」と評判ですよ。



県内の国立、公立、私立の小学校及び特別支援学校小学部の全ての六年生に配布しましたが、若干予備がありますので、必要な方は、ふじさんネットワーク事務局までご連絡ください。詳しくはHPをご覧ください。
 電話 054-221-2963 Eメール 3776fujii@pref.shizuoka.jp
<http://www.fujisan-net.gr.jp/topics/201302leaf.htm>

3 寄付金の目録贈呈

平成24年12月10日(月)、静岡県庁内におきまして、マックスバリュ東海株式会社様より、寄付金(80万6154円)の目録が贈呈されました。

この寄付金は、平成23年12月3日から平成24年3月5日までの間、静岡県内のマックスバリュ75店舗で実施した「富士山の環境保全活動募金」の全額です。

ふじさんネットワークからは、土会長が、御厚意に対する感謝状を授与しました。また、静岡県からも知事感謝状が授与されました。



右：マックスバリュ東海株式会社
 渡邊 親一郎 環境・社会貢献部長
 左：ふじさんネットワーク
 土 隆一 会長

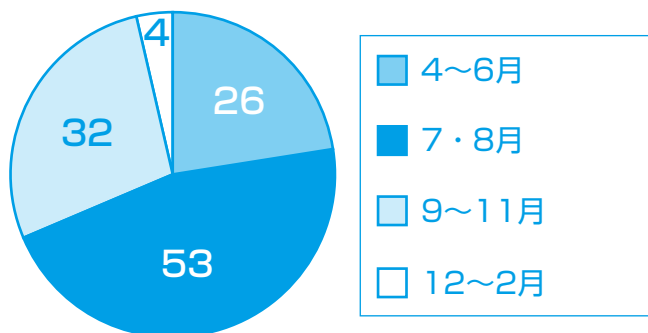
4 富士山エコレンジャー

富士山エコレンジャー活動報告

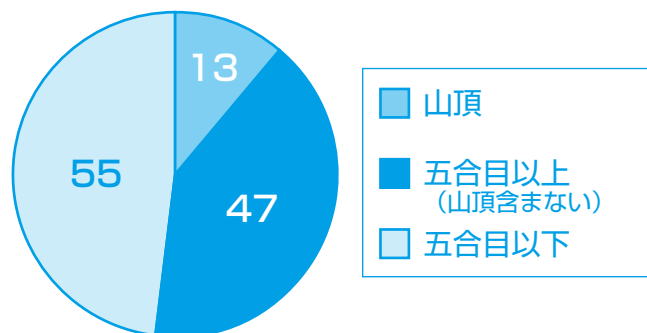
平成24年度の富士山エコレンジャー登録者は29名。夏の登山シーズンだけでなく、年間を通して富士山地域で来訪者へのマナー啓発、自然観察支援やオフロード車パトロールに参加するなどの活動をしています。平成24年4月から平成25年2月までの活動状況を報告します。

【活動実績】

● 時期別活動回数

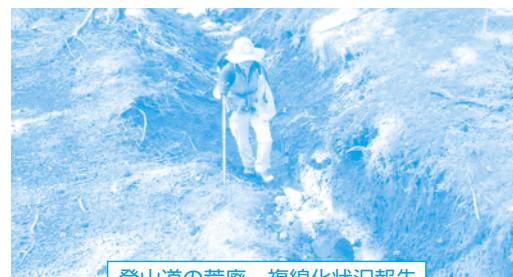


● エリア別活動回数



【活動報告から抜粋】

- 6/24 ● オフロード車パトロールに参加。バイクのタイヤ跡が多かった。
- 7/17 ● 登山客から植物の名前を訊かれ、フジハタザオの名前を紹介した。
- 7/23 ● 御殿場口で富士山エコレンジャー紹介番組(静岡第一テレビ)の収録に立ち会った。
- 8/4 ● 朝一番のシャトルバス内で挨拶及び啓発活動をした。
● ハリオアマツバメと思われるツバメを一羽確認。
- 8/29 ● 登山する親子などにパンフレットを配布しながら安全な登山を呼びかけた。
- 9/5 ● 須山口登山歩道で土壌浸食やオーバーユースによる登山道の複線化、植生破損など荒廃化を確認。
● 御殿庭周辺での野外排泄物跡の散見。
● 標高1,700m付近のシカ食害状況確認。



登山道の荒廃・複線化状況報告



シカ食害状況報告

※報告は事務局を通し内容に応じた関係機関に伝達されています。

富士山エコレンジャーから一言

富士山で見かけたり、困ったことがあったら気軽に声をかけてくださいね。安全で楽しい富士登山のお手伝いをします。

(帽子、緑色の腕章、名札、オレンジ色のザックに黄色で富士山エコレンジャーと書いてあります。)



20年度から活動中の富士山エコレンジャー 吉永 厚子さん

5 会員活動紹介

キリンディスティラリー株式会社

住所 御殿場市柴怒田970

TEL 0550-89-3131

URL <http://www.kirin.co.jp/about/brewery/factory/gotemba/index.html>

キリンディスティラリー株式会社は1973年の操業以来、100%富士の伏流水を使用してウイスキーや缶チューハイ、ミネラルウォーターの製造を行っています。富士山に感謝し、またいつまでも富士の恵みである伏流水を使っておいしいお酒や飲料を製造できるよう、水を育む富士山麓の森づくり・緑化推進をいわば本業の一つと考え、次のとおり取り組んでいます。

水源の森づくり活動

2006年から富士山水源涵養林のうち約43haの森林を借り受け、グループ会社や地元の皆様と共に富士山麓の水の恵みを守る森づくり活動を毎年実施しています。その活動と合わせ、参加した子供たちを対象とした「森の環境教室」等を開催しています。



森づくり活動

工場緑化率45%維持

工場敷地全体約16.9haのうち、緑地は7.7ha。富士山を背景にクヌギ、モミ等の自然林をできるだけ残し、敷地周辺部に同種の樹種や落葉樹を約22,000本以上配置しています。

また、工場敷地内の森を整備し「キリン自然の森」として、地域に開放し、イベントや環境教室を開催しています。



キリン自然の森

当社の活動の特徴として、これらの活動を企業単独で行わず、すべて地元のNPO(土に還る木・森づくりの会等)と協働で行っていることがあげられます。このような活動が評価され、2011年には緑化推進運動功労者として内閣総理大臣賞をいただきました。

私たちはこれからも末永く、富士の恵みであるすばらしい水を使って、商品づくりを行っていきたくと考えております。そのためにもより一層自然との共存を目指した工場運営を行っていきます。



内閣総理大臣賞(緑化推進運動功労者表彰)の盾

6 富士山の世界文化遺産登録に向けて

静岡県からのお知らせ

..... 本年6月の第37回世界遺産委員会で登録の可否を審議

昨年1月に日本政府がユネスコに推薦書を提出し、現在イコモス(国際記念物遺跡会議)による審査が行われています。

今後は、本年5月頃、イコモスによる評価結果の勧告が行われ、6月にカンボジアのプノンペンで開催される第37回世界遺産委員会において、世界文化遺産への登録の可否が審議される予定です。

富士山が世界文化遺産に登録されることは、自然物である富士山が文化性を持つということについて世界的に評価されることであり、大変意義深いものであると考えています。

登録年となる今年、静岡・山梨両県が「富士山の日」として定めている2月23日に、静岡・山梨両県及び認定NPO法人富士山を世界遺産にする国民会議が連携して、東京都内で「富士山の日フェスタ2013 in TOKYO」を開催し、登録へ向けた一層の機運醸成を図るとともに、富士山の世界文化遺産登録に向けた国民運動を全国に発信しました。



国民会議 中曽根会長(中央)と川勝静岡県知事(右)、横内山梨県知事(左)

..... 『富士山世界文化遺産両県県民会議』会員取組事例紹介

このコーナーでは、平成24年2月23日の富士山の日に発足した「富士山世界文化遺産両県県民会議」の会員様の活動事例について御紹介します。

● 富士山を世界文化遺産にする熱海の会 ●

平成18年8月18日に富士山の世界文化遺産登録の実現を図り、観光文化都市熱海の発展に寄与することを目的に設立されました。

これまでに、富士山の日に合わせて講演会の開催や、熱海にゆかりのある「末代上人」について現地学習を含む研究活動及び関係する文化財の保全活動など、世界遺産登録に向けた理解促進、機運醸成に係る様々な取組を進めています。

昨年11月25日には、末代上人の足跡を辿りながら、富士山の構成資産を巡る学習会を開催し、富士山と信仰について理解を深めました。



富士山を世界文化遺産にする熱海の会の皆さん。

7 富士山ピンバッジ新シリーズ誕生

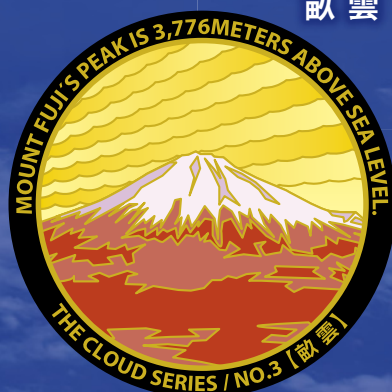
笠雲



吊し雲



畝雲



鉢巻雲



富士山の雲シリーズ THE CLOUD SERIES

1セット4個組 (大きさ:各直径32mm) 1回 1,000円以上

世界文化遺産登録を目指す富士山の環境保全活動に対する募金協力者への記念品となる、富士山ピンバッジの新シリーズのデザインを募集したところ、254人の方から272作品の応募がありました。ご応募ありがとうございました。

厳正な審査の結果、木藤宏文さん(愛知県)作の「富士山の雲シリーズ」が最優秀賞に選ばれました。「富士山の雲」を題材に、雄大で美しい富士山を表しています。

美しい富士山を後世に未長く継承していくため、皆様のご協力をお願いします。

1口1,000円以上の募金をしてくださった方には、記念品として、このピンバッジをさしあげます。ご協力いただける方は事務局までご連絡ください。



2013年3月 vol.41

編集・発行/承じさんネットワーク事務局

静岡県暮らし・環境部環境局自然保護課内

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 電話054-221-2963 ファックス054-221-3278

E-mail 3776fujii@pref.shizuoka.jp URL <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

承じさんネットワーク

- 設立 平成11年10月23日
- 会長 土隆一
(静岡大学名誉教授)
- 会員数 472団体・個人
(H25.2.28現在)